

116

キジムナーと友達（口）

（名嘉地大屋）

私も小さい時分に聞いた話ですから、ほんとかどうか知りませんけど。それが、ウスク木いうてね、根は大きくして縁がよう咲く、あのウスク木。これにギジムナーが巣を作つてですね。夜になってから起こすんです。この時分はみんな貧乏人ですから、起こされて連れて行くところは海です。海に連れて行って、魚がここにあるからって、これ取つてよう儲かつた話ですね。それがあれです。その儲かつた話ですけどね。「連れて行くが、あんた、屁ひつてはいけませんよ。そうしたらもう、海に落とすから」

「はい、しませんから」と言つて、まあ、連れて歩いたらしいです。それで、目の玉を一個あれして。その取つた魚を、

「何でこの魚、目がないか」と聞いたら、

「目の悪い子どもがいて、この子のために目の玉を上げてるんですよ」言うて。

そうして、毎日雨が降っても風が吹いても連れて行くでしょう。後もう、金もたくさんあるし、土地やあれも出来たからね、繁盛したからね、その時分になったらもういやになってですね、その木に釘を打ったらいい。釘を打ったら、これが出なくなつて、もう連れて行かなくなつたつていうことです。

その家は、大方、名嘉地の病院の側です。ギジムナ―森いうてですね、あります。

類話

字糸満 上原カツ子

字武富 長嶺トミ、大城トミ、大城スミ
 字北波平 長嶺光子、大城正太郎、当銘キヨ
 字阿波根 島根良政、平田徳太、平田文子
 字豊原 国吉マツ
 字与座 伊敷清保
 字大里 山城力ナ
 字名城 新垣武雄、新垣亀栄、新垣武登
 字南波平 山城幸栄

字束里 下田ミツ（上里区）
 字福地 殿内三吉、並里武吉
 字摩文仁 伊集盛亀
 字伊原 玉城ハル

